開かれたものづくり研究会第22回

＜医療分野の改善＞

コロナ禍における医療現場

～医療関係者目線と患者目線に対する全体最適と部分最適の違い～

開 催 日：2023年 8 月 29 日（火） １３：３０～１６：３０

開催場所：勝永六番町ビル　１階　会議室　東京都千代田区六番町６　℡(03)5210-2561

https://www.mkn.or.jp/company.html#map

≪プログラム≫

過去の事例紹介　医療現場の現場改善実施事例

1. 健康診断の作業分析による医療作業効率化
2. メディカルクリニックのワンストップ医療の提供

コロナ禍で入院して医療現場の実体験から見えた課題

3. 治療現場における部分最適と全体最適の違い

■講師　カイゼンコンサルタントサービス　代表　濱松　史郎

医療現場のカイゼン事例は目線を変えた内容にして、医療関係者の望む生産性向上の観点から捉えた事例でしたが、コロナ禍で自分が患者となり、その目線から見て体験した、現場での治療してくださる方々、またその現場で患者側から提案した内容をお話しして、今後どうあるべきかを検討したい。

◆参加費：**開かれたものづくり研究会会員：参加費無料（要事前予約）**入会方法は裏面をご参照ください。

一般参加：1名に付き　29,700円（消費税込み）

MKN会員及び地域ものづくりスクール連絡会会員：

1名に付き **15,400円**　（必ず会員番号をご記入ください。）

◆申込み方法：

◆開かれたものづくり研究会会員の方は、別途お送りするご案内メールへの返信にて参加、不参加をご連絡ください。裏面申込書でお申し込みされますと一般有料参加となります。ご注意ください。

◆一般参加ご希望の方、MKN会員、地域ものづくりスクール連絡会会員は、裏面の申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはファクシミリでご送信ください。Webサイト　https://mkn.or.jp/Seminar_form.html　からも、お申し込みいただけます。

◆会員以外の方には、スポット参加請求書を郵送いたしますので事前に銀行振込をお願いいたします。

◆定員30名、スポット参加は先着順に受け付けます。開かれたものづくり研究会会員の方が優先となりますので、満員の際はご容赦ください。

一般社団法人 ものづくり改善ネットワーク

〒102-0085　東京都千代田区六番町6　勝永六番町ビル1F

℡(03)5210-2561 FAX(03)5210-2560　Mail：admin@mkn.or.jp

URL：https://mkn.or.jp